

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2023年第44週(10月30日~11月5日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

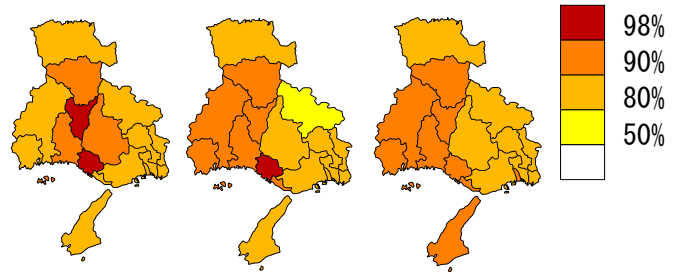
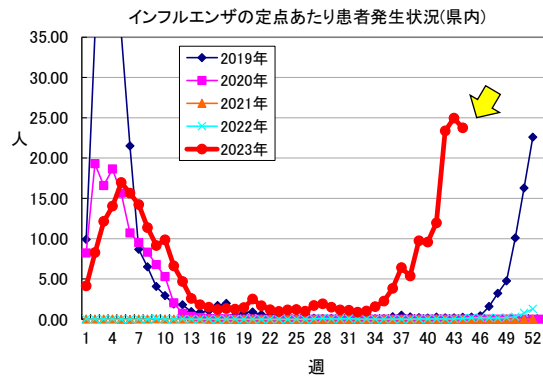
定点あたり患者数は、今週 **23.73** 人(先週 24.95 人)で微減となりました。地域的には、県内 17 保健所管内中、姫路市、明石市、加古川、龍野、福崎及び朝来保健所管内が警報レベル地域(開始基準値 30.0 人、終息基準値 10.0 人)、神戸市、尼崎市、芦屋、伊丹、宝塚、加東、赤穂、豊岡及び洲本保健所管内が注意報レベル地域(基準値 10.0 人)となっています。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 18,584 人の年齢分布では、5~9 歳が 33%、10~14 歳が 29%で、15 歳未満が全体の 76%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 373 件(先週 435 件)の報告がありました。内訳は全校閉鎖 6 件、学年閉鎖 63 件、学級閉鎖 304 件、施設別では幼稚園 16 件、小学校 258 件、中学校 82 件、高等学校 16 件、その他 1 件です。社会福祉施設等においては、今週 5 件(先週 7 件)の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A 香港型)** 27 件、**AH1pdm09** 13 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

定点あたり患者数及び学級閉鎖等の報告数が多い状況が続いています。インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



42 週

43 週

44 週

(1 週間あたりの患者数が、各地域の過去 5 年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98 パーセントイル値を基準に、色分けして表示しています。)

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	インフルエンザ	23.73	24.95	-1.22	6 位	流行性角結膜炎	1.20	1.20	±0.00
2 位	感染性胃腸炎	3.63	4.02	-0.39	7 位	手足口病	0.51	0.50	+0.01
3 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.89	3.03	-0.14	8 位	突発性発しん	0.17	0.25	-0.08
4 位	咽頭結膜熱	2.59	2.88	-0.29	9 位	水痘	0.09	0.11	-0.02
5 位	COVID-19	1.96	2.40	-0.44		ヘルパンギーナ	0.09	0.19	-0.10

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

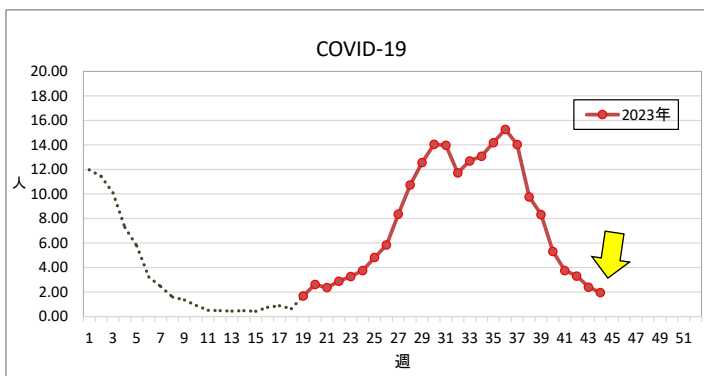
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **1.96** 人（先週 2.40 人）となり、減少しました。

地域別では、福崎保健所管内が 5.50 人と最も多く、宝塚保健所管内 4.89 人、朝来保健所管内 3.67 人、となっており、年齢別では、10 歳代が 19% と最も多く、20～29 歳及び 40～49 歳が各々 11%、5～9 歳及び 80 歳以上が各々 9% となっています。

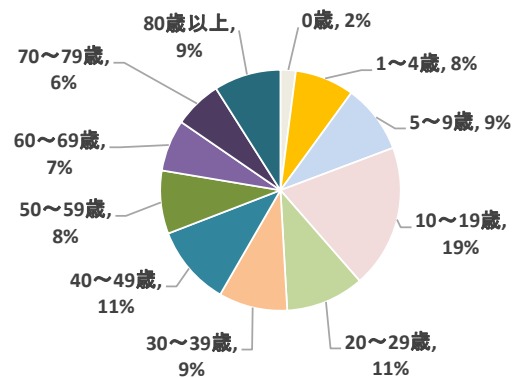
また、社会福祉施設等においては、今週 4 件（先週 0 件）の集団発生が報告されています。

新型コロナウイルス感染症の定点あたり報告数は減少傾向にあります。県民の皆様には引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

兵庫県内の定点あたり報告数推移



18 週以前の数値は HER-SYS データに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

新規感染者の年齢階級別割合
(第 44 週)

※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 7 人 （保健所：尼崎市 2 人、西宮市 2 人、明石市 2 人、加東管内 1 人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1 人 （神戸市；有症者；女性 40 歳代；O157 VT1VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数 142 人；有症者 104 人、HUS 3 人）
4 類感染症	日本紅斑熱 1 人 （西宮市；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） レジオネラ症 2 人 （①神戸市；肺炎型；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他、②伊丹保健所管内；肺炎型；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：水系感染）
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3 人 （①神戸市；男性 10 歳代； <i>Enterobacter aerogenes</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：手術部位感染、②神戸市；男性 80 歳代； <i>Klebsiella pneumoniae</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染、③芦屋保健所管内；男性 90 歳代； <i>Klebsiella aerogenes</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：その他） 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 人 （神戸市；男性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無） 侵襲性髄膜炎菌感染症 1 人 （姫路市；男性 20 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無） 侵襲性肺炎球菌感染症 2 人 （①尼崎市；女性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、②明石市；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明） 梅毒 1 2 人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感

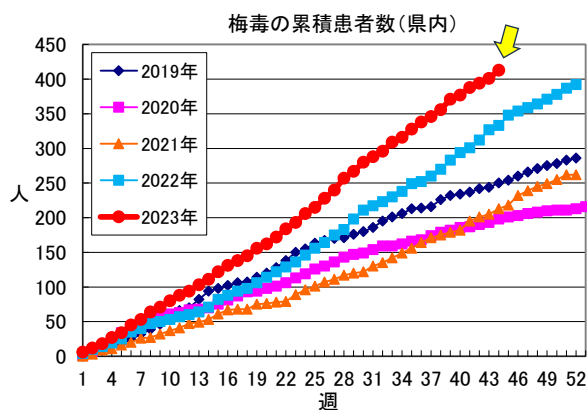
染経路：異性間性的接触、④神戸市；晚期顕症梅毒；男性 30 歳代；感染地域：兵庫県；
 感染経路：異性間性的接触、⑤神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；
 感染経路：異性間性的接触、⑥姫路市；無症状病原体保有者；男性 50 歳代；感染地域：不
 明；感染経路：不明、⑦姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 20 歳代；感染地域：不明；感染
 経路：異性間性的接触、⑧宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 40 歳代；感染地域：
 国内；感染経路：同性間性的接触、⑨宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 20 歳代；
 感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑩宝塚保健所管内；無症状病原体保有者；男
 性 50 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、⑪加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；
 男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑫龍野保健所管内；早期顕
 症梅毒Ⅰ期；男性 40 歳代；感染地域：国内；感染経路：性的接触）
破傷風 1人（伊丹保健所管内；女性 80 歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチ
 ン接種歴：不明）
百日咳 1人（赤穂保健所管内；男性 10 歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチ
 ン接種歴：4 回有）

2023 年 43 週ま
でに診断された
ものの報告遅れ

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2人

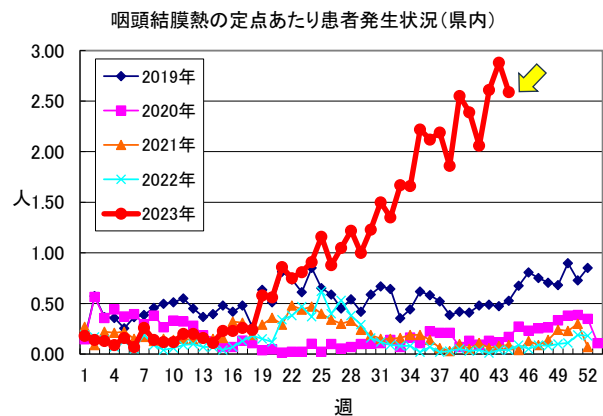
目で見える動向（県内）

梅毒



今週 **12** 人（先週 7 人）の報告があり、今年の累積患者数は 413 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

咽頭結膜熱



定点あたり患者数は、今週 **2.59** 人（先週 2.88 人（修正あり））と減少しました。尼崎市、明石市、伊丹、宝塚、加古川、福崎及び洲本保健所管内が警報レベル地域となっています。過去 10 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2022 年 4 月 1 日から HP が新しくなりました。旧 HP は閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。